

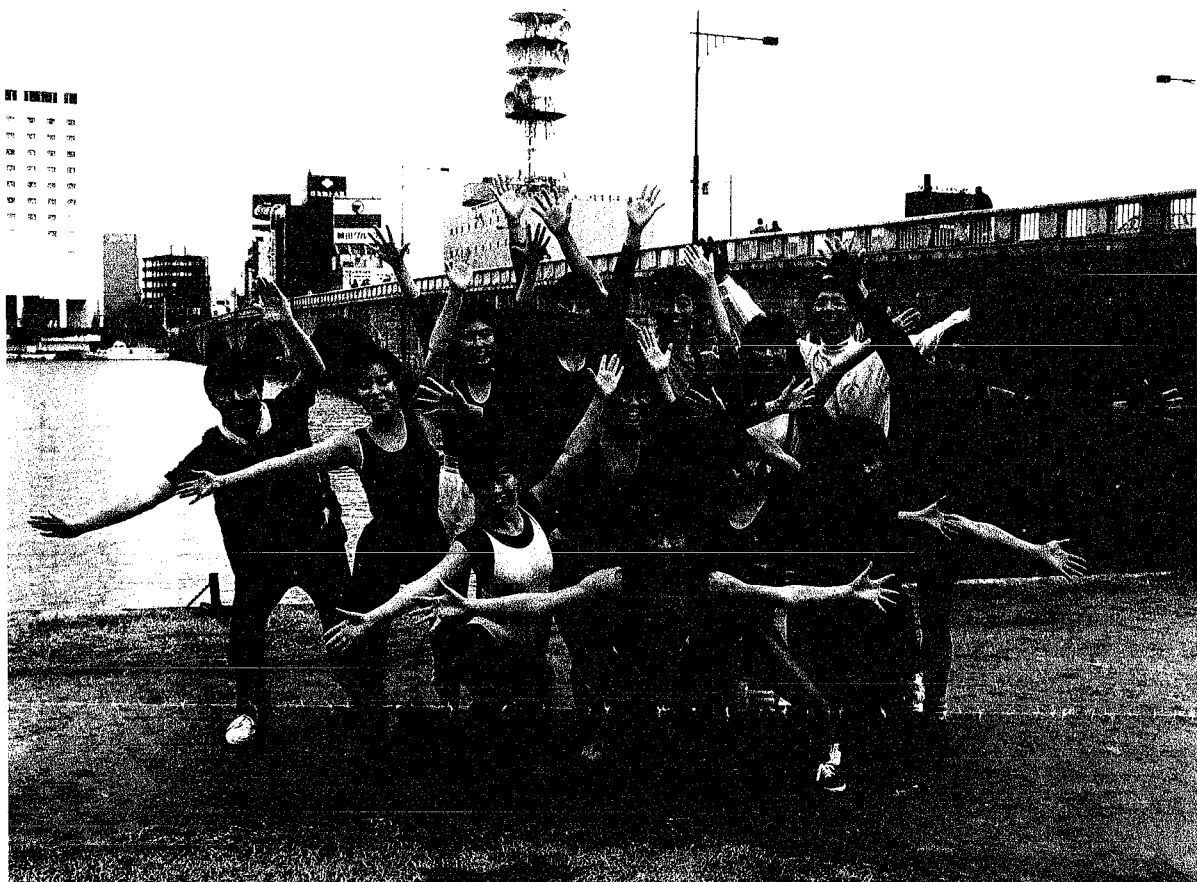
新 春  
特 集

# 市 報 にいがた

市の人口

前月比	
人 口	467,431(+281)
男	227,896(+104)
女	239,535(+177)
世帯数	152,654(+117)
60年11月末現在	

発行日	毎週日曜日
発行所	新潟市役所 新潟市西通6番町 8 6 6 電話 (28) 1006
編 集	企画部広報課
印 刷 所	株第一印刷所



特性を生かした  
活力あるまちづくりを

風雪に耐え、母なる信濃川に架かる新潟市のシンボル「万代橋」。今年は初代から数えてちょうど100年になる。昨年市民運動によりこの万代橋に夜間照明が施され、新たな観光名所となった。人とのふれあいを大切にしながら、潤いのあるまちを目指す第3次総合計画もスタート。新潟の特性を生かした活力あるまちづくりを、さあ、みんなで進めていこう。(写真は昨年12月15日に開催された手づくりミュージカル「11びきのねこ」に出演した皆さんが、万代橋を背に青春をアピール)

## 東西新潟が結ばれて一世紀



市長  
高橋 重喜

新年のごあいさつ

市民の皆さん、あけましておめでとございます。

新潟市のシンボルである万代橋が、母なる川「信濃」に架けられた初代・万代橋から数えて百年になります。このことは、東西新潟が結ばれてから、ちょうど一世紀ということであり、今年には新潟市にとって誠に意義深い年であります。

昨年は、その万代橋に市民ぐるみの手で夜間照明が施され、想いの深いものがありました。また、プラーカ新潟や市美術館のオープン、千歳大橋の完成、陸上競技場の改修、と大型プロジェクトが次々と実を結ぶ中で、上越新幹線の上野駅乗り入れや関越自動車道が全線開通し、高速交通時代のさまざまな波動を感じることができました。

そして、二十一世紀に向けた第三次総合計画のスタートの年であったわけですが、私たち新潟市が目指すまちづくりに向かって着実な歩みが続けているものと確信しております。

今、例年にない厳しい財政環境の中で、六十一年度の予算編成に取り組んでおりますが、これまで以上の創意と工夫、努力によって課せられた責務を果たしていかねば、と決意を新たにしております。

新しい年に向かって、私は市民福祉の向上にきめ細かな配慮をしながら、すでに取り組んでおります大型プロジェクト、いわゆる新潟地域産業振興センターの建設、市民病院の第三期増築工事、大学南土地区画整理事業、佐潟公園の整備、市庁舎の建設、新田ごみ焼却場の建設を進めてまいります。

さらに、関分以西の各種スポーツセンターや北西部の開発・活性化に大きな役割を果たすであろう万代橋下流橋、新潟外環状線や東北横断自動車道などの推進に向け具体的な活動に取り組んでいかなければなりません。

今年も、市民の皆さんのご理解とご協力を支えにがんばってまいります。市民の皆さんのご多幸をお祈り申し上げますと共に「万代橋に灯をともした」市民運動、こういった意識の運動の輪が今後のまちづくりに広がってまいりますことを願いつつ、新年のごあいさつといたします。

昭和六十二年元旦